

茶臼原通信

平成30年度
7月号
発行者：外山

身近なところにある かかわりの鍵



学校では、毎日、様々な子どもが活躍しています。素敵な姿に出合ったときは、「ありがとう」「うれしいなあ」と声をかけることはもちろん、もう一つ大切にしていることがあります。「毎日水をあげているね」「いつも遠くから

でもあいさつしているね」・・・と、子ども達の何気ない日常に声をかけることです。見ているまを伝えるだけです。そこに、「いいね」「ダメだよ」という評価はありません。”いつも見ているよ”という承認のメッセージを伝えるだけです。成果に関わらず見えている事実を肯定的に見て心にとめ、伝えることで子ども達は安心感と自信をもつものだと思っています。

同じようなことは家庭の中にもあります。食器の上げ下げやお風呂洗いといったことです。習慣として取り組んでいる姿には有り難さと同時に、「しっかりしてきたなあ」という頼もしさを感じるのではないのでしょうか。そんな時、「ありがとう」という言葉と共に”いつもやってくれるね””いつも見ているよ”というメッセージを添えてみてはいかがでしょうか。子ども達はこのような言葉やかかわりを通して、家族に認められていることを実感し、安心感を深め、コミュニケーションを増やしていきます。みんなの役に立っている、”自分は家族の一員”という確かな実感を得ていくのだと思います。

学校・家庭を問わず子育ての目標はその子に応じた自立を実現することにあります。家事の一部を任せることは子ども達に責任感や自立心を育みます。子育てが難しい時代と言われますが、案外私たちの手元や身近なところに、子ども達との大事なかかわりの鍵があるのではないのでしょうか。

イルカのように・・・

梅雨空の晴れ間には、プールから子ども達の歓声と水音が聞こえてきます。本校では少人数の利点を生かして、一人一人の泳力に合わせたきめ細かい水泳指導が行われています。先生から「イルカのように！」という声が飛ぶと、子ども達はまるでイルカのように勢いよく水に潜り、床を蹴って飛び出していきます。一夏でどこまで伸びるか楽しみです。



聞き合い・教え合い・学び合う

本校では過去4年間にわたり「学び合い」をテーマに授業改善に取り組んできています。その成果として、子ども達の中に聞き合い教え合い、いい関係性が育ってきています。今後はそれを土台に、「〇〇だよ。例えばね～」「図で表すとね・・・」というように学習したことをアイテム（道具）として使って表現し、考えられる子ども達へと伸ばしていきたいと考えています。



7月行事予定表

日	曜	おもな行事等
1	日	
2	月	ALT 56年
3	火	クラブ
4	水	登校班会
5	木	参観日 ALT 1～6年 学校評議員会
6	金	全校体育
7	土	青少年育成市民大会 菜花園夏祭り
8	日	第2回 PTA 奉仕作業
9	月	ALT 5年
10	火	栄養教諭給食訪問
11	水	6年非行防止教室
12	木	ALT 3～6年 PTA 救急救命法講習会
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	海の日
17	火	地区別集団下校 PTA 企画会
19	木	ALT 3～6年
20	金	終業式 西都夏祭り夜間補導
21	土	みどりの少年団総合研修大会 夏季休業
22	日	
23	月	水泳指導
24	火	水泳指導
25	水	西都市水泳記録会
26	木	かがやきスクール
27	金	かがやきスクール
28	土	
29	日	
30	月	かがやきスクール
31	火	

P (パス) T (トス) A (アタック) ミニバレー大会!

6月16日(土)今年のPTA ミニバレー大会が行われました。PTA 会長のお話の通り、パスをつなぎ、トスをあげ、力強くアタックを決め、大きな声を出して、大粒の汗をかいて、大変盛り上がった大会となりました。運営していただいた PTA 支援部及び役員の皆さんありがとうございました。打ち上げのバーベキューも最高に美味しかったです!



新聞に掲載されました!

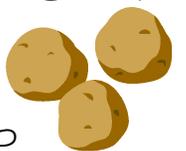
「じゃがいもほり」 3年 田野憲和(けんわ)

土曜日にじゃがいもほりをしました。ほっているとき、たくさんの虫たちに会いました。

カメムシは手ぶくろをつけてさわってみただけで、やっぱりくさかったです。テントウムシは黒くてつやつやしているのがたくさんいました。ムカデもいました。ヘビも出てきましたがすぐどこかへ行ってしまいました。

じゃがいもたくさんほることができてうれしかったです。ほったじゃがいもでポテトサラダやじゃがバターを作ってもらい食べました。

自分たちでほったじゃがいもはやっぱりおいしかったです。



平成30年6月25日 宮日新聞「若い目」掲載

